

# はあとのあと

“心を綴ったノート” “心が奏でる音”

珠洲市総合病院

TEL (0768) 82-1181

FAX (0768) 82-1191

2012(1)  
第25号



消防出初式 放水式 (若山川)

## 病院理念

“市民の心の支えとなる、地域の中核病院に”

1. 疾病の予防から在宅医療までの一環した体制の確立を目指します。
1. 安心と信頼の地域医療を目指します。
1. いたわりの心で皆様の健康と命を守ります。

## 目次

- |                  |   |
|------------------|---|
| ・新年の挨拶と胸の痛みについて  | 1 |
| ・特定出張健診を行いました    | 2 |
| ・火災避難訓練を行いました    |   |
| ・事故のときはどうすればいいの？ | 3 |
| ・クリスマス会          | 4 |



皆様あけましておめでとうございます。昨年はいろいろな災いが日本の国に降りかかりましたが、今年こそ良き年でありますように祈らずにはられません。

わが国は少子高齢化が進み、ついに近年人口減少の時代に突入いたしました。確実に消費者人口（労働人口）も減少しつつあります。又、超氷河期とも言われる大学卒業生の就職難が続きながらも、一方では業種により就業者の需給にもアンバランスが生じています。昨春より、大企業も中小企業も歴史的な円高に悩まされ、収益確保のため海外に生産拠点を移転する事態に拍車がかかっています。いわゆる空洞化現象の加速化であります。国内では、税収不足により国債発行額が国家予算の半分以上を占めるという異常事態にまで進展しています。そして国債の発行累積額はついに1000兆円を超えて、先進国では財務内容が最悪の国家となりました。現在は個人の金融資産総額が増加する時代ではありませんので、このままの状態を放置すると国債発行総額が国民の総金融資産を超える時代がやがて訪れることとなります。デフォルトという事態になりますと、日本は欧州と異なり単一民族国家でありますので、どの国家も援助の手を差し伸べてくれることはないでしょう。現在EU加盟国家のうち破たん寸前の国が今でも何とか存在するのは、欧州のキリスト教国家という同胞意識があるからです。しかし、日本の場合デフォルトという事態になると、まず日本国債の暴落、日本企業の株価の暴落、超円安、そしてハイパーインフレとなり今度こそ間違いなく三流国へと沈没していくでしょう。そこで事態回避のため、昨年は社会保障と税の一体改革の成案が内閣で決定され、国民的レベルでの議論の対象となっています。

十数年前作家の司馬遼太郎氏が亡くなった直後、奥様が、「主人は日本の行く末を案じて亡くなっていました。」と何かの折に話しておられたのを思い出します。日本が一流国にとどまれるか三流国に落ちぶれていくかは、ここ数年の間に決まると言っても過言ではありません。大自然の庇護から見放されてしまった現在の日本の状況を思うと、小さな胸が痛みます。

さて後半の部ではがらりと話を変えて胸痛についてお話をしたいと思います。胸痛の原因として、心臓、肺、血管、胸膜、心外膜、食道などの胸腔内の臓器に由来するもの、あるいは骨



（椎骨・肋骨・胸骨）あるいは肋間筋や皮膚に由来するものがあり、原因は様々です。したがって、痛みの性状や持続時間や痛みの起こる時間帯や放散痛の有無、あるいは随伴する症状の有無などを聞き取ることが胸痛を起している病気の診断につながります。

一般に重大な胸痛をきたす心臓疾患としては**狭心症**と**心筋梗塞**が挙げられます。主な症状は胸部圧迫感や絞扼感と表現されますが、前者の場合には数分で収まるのが一般的であり、後者の場合には、それが数時間から時には一日以上にもわたり続きます。両者とも、頸部、下顎部、左腕などに痛みが放散する場合があります。

また、胸部**大動脈の解離**を起こすと激しい痛みが、胸部のほか背部にも出現いたします。解離を起こす大血管の場所により治療困難な場合もありますが、血圧のコントロールが必要となってきます。

また、**肺血栓塞栓症**や気胸の場合には呼吸困難を伴う場合があります。

他には、心外膜や臓側胸膜を刺激する様な疾患に罹患すると、例えば心外膜炎や胸膜炎という類の病気ですが、その場合にも胸痛や発熱が出現します。

以上、緊急に受診を必要とする胸痛疾患について簡単に述べてみました。

心筋に酸素と栄養素を運ぶ冠動脈の内側が部分的に細くなると、心筋への血流が悪くなるために一時的な胸の痛みを感じるようになります。このような状態が起こることを**狭心症**といいます。細くなった血管に血栓が詰まると血液が流れないため、心筋細胞が次々と壊死していきます。このような状態を**心筋梗塞**といいます。

大動脈の壁は内膜、中膜、外膜の3層構造になっています。高血圧などのストレスで内膜に亀裂が入り中膜が竹を割るように裂けていく病気が**大動脈解離**です。

心臓から肺へ血液を運ぶ血管である肺動脈に、血液の塊、脂肪の塊、空気などが詰まり、肺動脈の流れが悪くなったり閉塞してしまう病気を広く**肺塞栓症**といいます。

## 出張特定健診を行いました

11月4日に蛸島公民館、11月11日には三崎公民館で出張特定健診を行いました。この出張特定健診は、市民の皆さんの健康増進や生活習慣の改善などを目的として、今年初めて行われたものです。健診に来られた方は、身体計測(身長、体重、腹囲、血圧)、採尿、採血を行い、その後佐々木医師による診察を受けました。結果説明は二週間後それぞれの公民館で行われ、佐々木医師は「みんなで元気に長生きすることが家族や地域のためになります。そのためにも自分の健康は自分で管理することが大切です。」と生活習慣を整えることの大切さを話しました。その後保健師が受診された方々のデータを見ながら、それぞれの健康状態に応じた食事や運動等の指導を行いました。この健診をきっかけに要医療と判定され、生活習慣病の治療を開始された方もおられました。受診された方には、自分の健康や生活習慣について考える良い機会となったのではないのでしょうか。

来年度も出張特定健診を行う予定です。生活習慣を改善するだけでなく、健康であることを再確認するためにも、ぜひ一年に一度特定健診を受診して下さい。



## 火災避難訓練を行いました

11月30日、火災避難訓練を行いました。3階の病室から出火したという想定のもと、医師、看護師、事務職員ら約80人が参加しました。この訓練は、万が一に備えての初期消火と患者さんの避難誘導や搬送の確認を目的に毎年行われています。

今年は火災非難訓練の前にエアストレッチャーの使い方や火災報知機、火災通報機の仕組みの講習も行い、参加者全員で取り扱い方法を確認しました。火災避難訓練では、患者さんを安全に速やかに避難誘導することを心がけ、避難経路の確保や患者さんの避難誘導を行いました。実際の火災さながらの訓練に、参加した職員は真剣な表情で取り組んでいました。参加した職員からは「担送や車いすの患者さんが多い病棟での出火想定だったので、避難誘導が難しいところもありましたが、全体的にスムーズに避難誘導ができてよかったと思います。」といった感想もあり、とても有意義な訓練となりました。

また、珠洲消防署職員の方から「いかに早く隣の区画へ患者さんを移動させるかが重要です。今回の訓練では体の不自由な患者さんが多い中で、とても良くできていたと思います。年々避難誘導が上手になっているので、次回の訓練も頑張ってください。」という講評をいただき、訓練を終えることができました。

訓練当日に来院された方にはご迷惑をおかけしまして、大変申し訳ございませんでした。珠洲市総合病院では、このような訓練を通して患者さんにさらに安心していただけるよう、取り組んでいます。





冬になり、路面が凍る日が増えてきました。気をつけて運転している方が多いと思いますが、どんなに気をつけていても避けられない事故もあります。そんなとき、ほとんどの方は事故の経験が無く、

どう行動すれば良いかわからないようです。そこで今回は、実際に患者さんから質問されたことを踏まえて、事故が起きたときの対処法と病院で治療したときの治療費についてご紹介します。



**事故が起きたら警察に連絡すべきなの？**

どんなに些細な事故でも警察には必ず連絡してください。理由は3つあります。

1つ目に、道路交通法上の義務として、事故が起きた場合には警察に連絡しなければならないからです。当然、義務に反すれば処罰の対象です。

2つ目に、連絡しなければ事故がなかったことになり、「事故証明」という書類が発行できなくなるからです。この書類は自賠責保険（全ての自動車に加入が義務づけられている強制保険）に保険金を請求するときに必要になります。警察に連絡しないと自賠責保険を使いたくても使えないという事態が起きかねません。

3つ目に、警察に連絡することで意見の相違による問題が起きにくくなるからです。

お互いを守るために、警察にはきちんと連絡をしてください。



**任意で加入している自動車保険の会社に事故があったことを言うべきなの？**

当院では事故の大小に関わらず、一度相談してみることをおすすめしています。任意加入の自動車保険会社（以下、任意保険会社）のほとんどが相談に関してはサービスでおこなっており、任意保険を使うかどうかは相談した後で決めることができます。事故について不安な点、疑問な点を相談してみてください。

ちなみに、任意保険を使うことになった場合、保険料は上がるかもしれませんが、自賠責保険への請求や示談交渉などの複雑な手続きを代行してくれます。事故でかかる経費や労力と今後支払う保険料を比較して選択してみてください。

**事故が原因で病院へ行ったときの治療費はどのようになるの？健康保険は使えるの？**

まず原則として、健康保険は使えません。健康保険を使うためには、社会保険の方は自分が所属する会社に、国民健康保険の方は市役所（珠州市役所では市民課）に届け出る必要があります。（「第三者行為の届け出」といいます）

健康保険を使用するとしても、使用しないとしても治療に要した医療費に関しては、自賠責保険に請求することができます。相手の治療費に対する請求を加害者請求といい、自分の治療費に対する請求を被害者請求といいます。この請求手続きは、本来事故の当事者がおこないますが、任意保険に加入していれば任意保険会社が代行します。

自賠責保険にはいくつかの制約があります。以下では最も代表的な制約である限度額について記載します。

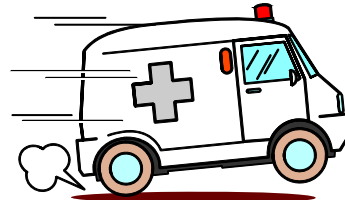
- 傷害（怪我）による損害・・・1人につき120万円まで  
→治療費関係、休業損害、慰謝料が該当
- 後遺障害による損害・・・1人につき4000万円まで  
→後遺障害がなければ得られた収入、後遺障害に対する慰謝料が該当
- 死亡による損害・・・1人につき3000万円まで  
→死亡しなければ得られた収入、葬儀費、死亡に対する慰謝料、遺族への慰謝料が該当

慰謝料等も含めての限度額となっているため、自賠責保険だけではまかないきれず、自己負担する場合もあります。任意保険に加入している場合は、契約内容にもよりますが、その任意保険会社が限度額を超えた分の費用を負担することになります。

事故に関する制度は他にもありますが、最近では保険の仕組みも複雑化していますので、より詳しいことを知りたい方は加入している保険会社にお尋ねください。



石川県内（加賀、金沢、能登）で、能登は事故の件数が最も少ない地域ですが、事故による死者の割合は高い傾向にあります。当院でも事故による重傷の方が運ばれて来ますが、ご家族の方の不安そうな姿を見ると、こちらまで心が締め付けられるようです。当院では患者さんとご家族の方の不安を少しでも和らげられる環境作りを目指していきます。そして、珠洲地区が事故のない、より住みよい地域となることを心から祈っております。



## クリスマス会



12月17日、当院総合待合ロビーにおいて一足早いクリスマス会が行われました。「患者さんと家族に心の安らぎを」を合言葉に開催するこの会も今年で14回目。当日は快晴で、さわやかなクリスマス会となりました。

最初に踊りを披露してくれたのは、粟津保育所の園児たち8名。「僕たち私たちは粟津保育所の月組です。」と挨拶をし、「花物語」や「獅子王」などを元気に踊りました。踊り終わった後に声を合わせて「みなさん早く元気になって下さいね。」とかわいらしい声で患者さんたちを励ますと、患者さんたちも笑顔で大きな拍手を送っていました。

次に病院職員「南くんとやさしいお姉さまたち」が、「きよしこの夜」や「川の流れるように」といった曲をクラリネットやバイオリンなどで演奏しました。南くんとやさしいお姉さまたちによる、まさしくやさしい演奏でたくさんの方が口ずさみ、心を和ませていたようです。



最後にりんりんサークルのみなさんが、「珠洲岬」や「逢いたい珠洲」など珠洲市にちなんだ曲を歌や踊りで披露し、患者さんたちも手拍子を取って楽しんでいました。

また、患者さんたちや来場された方に、追分院長から職員お手製の松かさで作ったクリスマスツリーが手渡され、皆さん一足早いクリスマスを楽しんでいました。

**何よりも、患者さんの慰安と1日も早い回復が一番のプレゼントとなりますように…**



外来受診手順

I. 受付

**初診** 総合案内で診察申込書を記入し、保険証と一緒に提出してください。カルテと診察券をお渡ししますので、診療科窓口に保険証と一緒に提出してください。

**再診** 直接、診療科窓口の受付箱（診察または薬）に診察券を提出してください。

保険証に変更があったときはすぐに申し出てください。  
又、月に一度は受診科に保険証を提出してください。



II. 診察・検査

診察・検査を受けられる場合は、手荷物等の貴重品は必ず持ってお入りください。  
全ての治療が終わりましたら、診療科窓口より診察券を受け取り、会計窓口へお持ちください。

III. 料金支払い・薬の受け取り

会計窓口に診察券をお出しください。診察券を出された順にお呼びします。薬のある方は、『薬の引換券』をお渡ししますので、薬局で薬をお受け取りください。お薬の番号は、薬局TV画面にて案内しております。

外来診療日程

平成24年1月1日現在

午前 受付時間 7:30~11:30 診療時間 9:00~12:30

診療科		月	火	水	木	金
内科	1 診	波佐谷	追分	波佐谷	循環器	波佐谷
	2 診	追分	廣谷	南	追分	田川
	3 診	廣谷	吉田(尚)	追分	田川	南
外科		坂本	庄司	坂本	正司	庄司
呼吸器外科						小田ほか
小児科		橋田	和田	橋田		
耳鼻咽喉科		榊田	宮川	榊田		
整形外科		伊藤・高木				
産婦人科		山城				
脳神経外科		浜田	田中/長谷川	浜田		
泌尿器科		月曜日診療（月曜日が休日の場合、火曜日診療） 栗林/大筆/角野/中嶋				
皮膚科		越後		永岡	尾高 診療開始 10:00~	
精神科			小坂			西村
健診室		佐々木				

午後 受付時間 12:00~16:00 診療時間 14:00~17:00

診療科		月	火	水	木	金
内科	1 診	佐々木	田川	佐々木	南	循環器 (第2・4週) 予約
	3 診					廣谷
外科				正司		
小児科		三種混合	慢性疾患	健診・予防接種		
耳鼻咽喉科		榊田				榊田
眼科					馬渡・山田(隔週) 受付 15:00まで	馬渡 受付 15:00まで
産婦人科		産後2週間健診		産後1ヶ月健診	産後2週間健診	

小児科

(月) 三種混合 15:00~15:30  
(火) 慢性疾患 14:00~16:00  
(水) 健康診断 14:00~  
予防接種 15:00~

産婦人科

(月) (金) 産後2週間健診 14:00~  
(水) 産後1ヶ月健診 13:30~

その他

(水) 糖尿病予防教室 14:00~15:00  
(月)~(金) 医療相談

※救急患者は、表示時間に関係なく診療いたします。

※表示日程は都合により、一部変更になる場合があります。

※午後の初診の方は、できるだけ15:00までに受付をお願いします。

編集後記

先日金沢で、雪の中ロードバイク(自転車)に乗っている人を見かけて驚いたのですが、北海道では自転車にスパイクタイヤを取り付け、ロードバイクの練習をする猛者たちがいるそうです。少し興味を持ちましたが、私は春から練習を始めたいと思います。 ジム(∇)!!

